



各 位

平成 29 年 2 月 2 日

上場会社名 株式会社神戸製鋼所  
代表者 代表取締役会長兼社長 川崎 博也  
(コード番号 5406)  
問合せ先 秘書広報部長 楠山 泰司  
(TEL 03-5739-6010)

### 業績予想及び配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成 28 年 10 月 31 日に公表した連結業績予想を下記の通り修正しましたのでお知らせいたします。また、期末配当につきましては、足元の業況等を踏まえ、本日の取締役会において、実施を見送る方針を決議しましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### ●業績予想の修正について

平成 29 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正(平成 28 年 4 月 1 日～平成 29 年 3 月 31 日)

	売上高	営業利益	経常損益	親会社株主に 帰属する 当期純損益	1 株当たり 当期純損益
前回発表予想(A) (平成 28 年 10 月 31 日公表)	百万円 1,690,000	百万円 45,000	百万円 10,000	百万円 0	円 銭 0.00
今回修正予想(B)	1,690,000	5,000	△30,000	△40,000	△110.29
増減額(B-A)	0	△40,000	△40,000	△40,000	
増減率(%)	—	△88.9	—	—	
(ご参考)前期実績 (平成 28 年 3 月期)	1,822,805	68,445	28,927	△21,556	△59.34

※当社は、平成 28 年 10 月 1 日を効力発生日として、10 株を 1 株に併合する株式併合を実施したため、前連結会計年度の期首に当該株式併合が行なわれたと仮定し、1 株当たり当期純損益を算定しております。

#### 修正の理由

建設機械の中国事業においては、多額の滞留債権の発生を受けて、販売条件を厳格化しておりますが、既存の滞留債権の回収が難航している状況を考慮し、第 3 四半期において滞留債権に係わる引当金計上の算定方法を変更いたしました。従来、滞留債権について、取引先の財政状態を考慮し回収不能見込額を算定しておりましたが、担保資産などの処分により回収不能見込額を算定する方法に変更しております。

この変更に伴う引当金の追加計上などにより、通期の業績予想について営業損益、経常損益、親会社株主に帰属する当期純損益について前回(10月31日)公表した予想を下方修正いたしました。

● 配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
前回予想 (平成 28 年 10 月 31 日発表)	円 銭 —				
今回修正予想	—	—	—	0.00	0.00
当期実績	—	0.00	—		
前期実績 (平成 28 年3月期)	—	2.00	—	0.00	2.00

※当社は、平成28年10月1日を効力発生日として、10株を1株に併合する株式併合を実施しております。

修正の理由

当社は、配当につきましては、継続的かつ安定的に実施していくことを基本としつつ、財政状況、業績動向、先行きの資金需要等を総合的に考慮して決定することとしております。今般、通期の親会社株主に帰属する当期純損益が赤字となる見込みであることなどを総合的に考慮した結果、当期の期末配当につきましては、誠に遺憾ながら見送る方針を取締役会で決議いたしました。

業績の大幅な下方修正及び年間配当の見送りを真摯に受け止め、取締役(社外取締役及び監査等委員である取締役を除く)の基本報酬を当面、5～10%減額いたします。またグループ会社における多額の損失計上を踏まえ、代表取締役会長兼社長及び一部取締役は報酬を自主返上(10%・3ヶ月)する予定です。

(注)上記の業績予想につきましては本資料の発表日現在において、入手可能な情報に基づき作成したものであります。実際の業績は、今後様々な要因によって大きく異なる結果となる可能性があります。

以 上